



2020年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年7月11日
東

上場会社名 株式会社セイヒョー 上場取引所
 コード番号 2872 URL <http://www.seihyo.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)飯塚 周一
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)田辺 俊秋 (TEL) (025) 386-9988
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の業績 (2019年3月1日~2019年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	1,051	4.8	△23	—	△13	—	△13	—
2019年2月期第1四半期	1,002	3.8	△25	—	△21	—	△21	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	△31.91	—
2019年2月期第1四半期	△53.32	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年2月期第1四半期	2,578	1,078	41.8
2019年2月期	2,198	1,117	50.8

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 1,078百万円 2019年2月期 1,117百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期	—	—	—	40.00	40.00
2020年2月期	—	—	—	—	—
2020年2月期(予想)	—	—	—	40.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の業績予想 (2019年3月1日~2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,600	1.5	90	△6.5	100	△6.1	80	△8.7	195.47
通期	4,000	△1.1	60	28.9	75	△0.2	60	△6.9	146.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年2月期1Q	432,081株	2019年2月期	432,081株
② 期末自己株式数	2020年2月期1Q	23,005株	2019年2月期	22,885株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年2月期1Q	409,141株	2019年2月期1Q	409,317株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の事業環境、経済状況の変化等さまざまな要因により予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関しましては、2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、財政状態の状況については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前会計年度との比較・分析を行っております。

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、世界経済の減速や米中貿易摩擦の不透明感により輸出や設備投資が低迷し、プラス成長は維持したものの、不安定な国際情勢により世界経済の先行きは力強さを欠く状況で推移い致しました。

国内食品業界におきましては、消費者の多様な価値観の高まりや根強い節約志向への対応が求められ、かつ原材料価格の高騰や人手不足も深刻化する厳しい経営環境となっております。

このような状況のもとで、当社は中期経営計画「Challenge For NextCentury 2nd stage」の第2年度である当事業年度においても、掲げた具体的施策に積極的に取り組み、かつ厳しい経営環境の変化に絶えず変革し「さらなる企業価値の向上」を基本方針とした、将来の持続的成長の実現に向けた取り組みに注力いたしました。

その結果、当第1四半期累計期間の売上高は、自社製品の販売及びOEM製品(相手先ブランド名製造)の販売が順調に推移したことから、1,051百万円(前年同期比4.8%増)となりました。

損益面については、繁忙期に向けた増産体制により製品の運搬費及び支払保管料が大幅に増加したものの、製造ロスの低減や製造ラインの稼働時間の延長を実施した結果、営業損失は23百万円(前年同期は営業損失25百万円)、経常損失は13百万円(前年同期は経常損失21百万円)、四半期純損失は13百万円(前年同期は四半期純損失21百万円)となりました。

なお、当社は夏季に集中して需要が発生するため、特に第2四半期会計期間の売上高は、他の四半期会計期間の売上高と比べ著しく高くなる傾向にあります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ379百万円増加し、2,578百万円となりました。これは主に現金及び預金の増加額97百万円、受取手形及び売掛金の増加額291百万円等によるものであります。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債は前事業年度末に比べ418百万円増加し、1,500百万円となりました。これは主に買掛金の増加額56百万円、短期借入金の増加額350百万円等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産は前事業年度末に比べ38百万円減少し、1,078百万円となりました。これは主に利益剰余金の減少額29百万円等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の業績予想につきましては、「2019年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)」(2019年4月12日付)にて公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	184,778	281,938
受取手形及び売掛金	301,556	593,167
商品及び製品	525,878	528,283
原材料	103,962	88,551
その他	13,229	20,684
貸倒引当金	△1,424	△2,800
流動資産合計	1,127,981	1,509,825
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	425,694	422,514
機械及び装置(純額)	191,883	198,758
土地	224,792	224,792
リース資産(純額)	8,980	16,968
その他(純額)	22,650	22,345
有形固定資産合計	874,001	885,380
無形固定資産		
リース資産	38,424	34,388
その他	12,930	13,374
無形固定資産合計	51,355	47,763
投資その他の資産		
投資有価証券	99,605	86,946
その他	47,445	50,251
貸倒引当金	△1,793	△1,789
投資その他の資産合計	145,257	135,408
固定資産合計	1,070,614	1,068,552
資産合計	2,198,596	2,578,377

(単位:千円)

	前事業年度 (2019年2月28日)	当第1四半期会計期間 (2019年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	265,954	322,712
短期借入金	450,000	800,000
リース債務	19,206	20,735
未払金	46,889	78,549
未払費用	42,582	51,199
未払法人税等	16,994	1,844
未払消費税等	24,803	10,269
賞与引当金	27,278	38,310
役員賞与引当金	1,900	-
その他	13,551	10,624
流動負債合計	909,160	1,334,245
固定負債		
リース債務	29,027	31,432
繰延税金負債	8,147	3,354
退職給付引当金	112,773	108,742
役員退職慰労引当金	405	405
資産除去債務	17,027	17,028
その他	5,021	4,944
固定負債合計	172,401	165,908
負債合計	1,081,562	1,500,154
純資産の部		
株主資本		
資本金	216,040	216,040
資本剰余金	22,698	22,698
利益剰余金	893,313	863,886
自己株式	△52,285	△52,720
株主資本合計	1,079,766	1,049,904
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	37,267	28,319
評価・換算差額等合計	37,267	28,319
純資産合計	1,117,034	1,078,223
負債純資産合計	2,198,596	2,578,377

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	1,002,853	1,051,714
売上原価	894,026	936,745
売上総利益	108,827	114,969
販売費及び一般管理費	134,261	138,726
営業損失(△)	△25,434	△23,756
営業外収益		
受取利息	89	89
不動産賃貸料	3,373	3,690
受取手数料	521	431
設備負担金収入	—	4,145
雑収入	1,271	2,851
営業外収益合計	5,256	11,209
営業外費用		
支払利息	710	610
不動産賃貸費用	491	488
雑損失	160	—
営業外費用合計	1,363	1,098
経常損失(△)	△21,541	△13,646
特別損失		
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税引前四半期純損失(△)	△21,541	△13,646
法人税、住民税及び事業税	285	285
法人税等調整額	—	△872
法人税等合計	285	△587
四半期純損失(△)	△21,826	△13,058

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。